



ぼたん



(『本草図説』のうち) うさぎ(灰毛のもの)

(『本草図説』のうち)

岩瀬文庫の蔵書は、その内容が多岐にわたることが特徴です。一般的に個人の蒐集した文庫の場合、その人の専門性や好みにより特定の分野に偏りがちですが、当初から図書館開設を目的に蔵書を購入したため、あらゆる分野のものが揃いました。そのなかでも、歴史・国文学・本草・宗教・美術関係に優れたものが多いといわれています。また、名家の自筆本や書き込み本が多いことも特徴です。また、稀覯本ばかりではなく、近代の洋装本なども蔵書に含み大切に保管しています。

このように、岩瀬文庫には、実に様々な分野の書籍が眠っています。その一部を紹介します。

『本草図説』

195冊

江戸時代

26.0×19.0cm

高木春山(生年不明～1852)

自筆による一大博物図鑑。

西尾市岩瀬文庫所蔵

目 次

●愛知県博物館協会平成15年度総会の報告について	2
●平成15年度東海地区博物館連絡協議会	
日本博物館協会東海支部総会の報告について	4
●新規加盟館の紹介	5

愛知県博物館協会

平成15年度総会の報告

愛知県博物館協会の平成15年度総会が6月26日(木)、名古屋市東区の「愛知県美術館」で、参加69館74名の出席のもと盛大に開催されました。概要は以下の通りです。

1. 開会
2. 会長あいさつ
　　愛知県美術館　館長　市川　政憲氏
3. 協会表彰
　　浅田　員由　氏（功労賞該当）
　　愛知県陶磁資料館
　　鈴木　富美夫氏（功労賞該当）
　　設楽町奥三河郷土館
4. 新加盟館紹介あいさつ
　　・七宝町七宝焼アートヴィレッジ
　　・西尾市岩瀬文庫
5. 議事
　　議長　市川　政憲氏（会長）
①平成14年度事業報告及び決算報告について
1 研修会の実施
(1) 愛知県博物館等職員研修会
　　期日　平成14年12月5・6日
　　会場　名古屋市博物館
　　テーマ　「「共通検索」など博物館における
　　　　　　資料情報共有システムについて」
　　参加者　41名
(2) 部門別研修会
　　ア　自然科学部門
　　期日　平成15年2月2日
　　会場　みのかも文化の森
　　テーマ　「2,000万年の森の痕跡を訪ねる」
　　参加者　8名
　　イ　歴史民俗部門
　　期日　平成15年2月18日
　　会場　豊田市産業文化センター
　　テーマ　「民俗芸能と古文書修復に
　　　　　　についての講演と実演」
　　参加者　38名
　　ウ　美術部門
　　期日　平成15年1月18日
　　会場　名古屋市美術館
　　テーマ　「ダーナ・ウエルトン女史（駐名古屋米国領事）を迎えて
　　　　　　のインタビュー「応援しています！旧米の美術館と私」」

- 参加者　30名
- 2 東海地区博物館連絡協議会
　　平成14年度総会への参加
　　期日　平成14年7月4・5日
　　会場　静岡県立博物館
　　参加者　15名
- 3 第27回東海三県博物館協会
　　交流研修会への参加
　　期日　平成14年10月24・25日
　　会場　名古屋市産業技術記念館
　　テーマ　「参加体験型展示。
　　　　　　事業の現況と展望」
　　参加者　57名（内県内29名）
- 4 「伝えるということは？～学芸員が
　　贈る子どもたちへメッセージ～」
　　の開催
　　（子どもと博物館研究会）
　　期日　平成14年1月11日～2月23日
　　会場　一宮市博物館
- 5 印刷物の作成・配布
　　(1) 協会報「愛知の博物館」　2回発行
　　(2) 「おでかけガイド」　2回発行
- 6 会議等
　　(1) 総会　1回開催
　　(2) 理事会　1回開催
　　(3) 実行委員会　8回開催
- 7 平成14年度加盟等
　　入会　4館
- 8 平成14年度決算報告
　　資料に基づき事務局より説明、異議
　　なく承認されました。
- ②平成15年度事業計画(案)及び
　　予算(案)について
- 1 事業
(1) 愛知県博物館等職員研修会
　　愛知県教育委員会と共に博物館
　　関係施設等に勤務する職員を対象
　　とする。
　　期日　平成15年10月又は11月に予定
　　会場　愛知県陶磁資料館
　　テーマ　未定
 - (2) 部門別研修会
　　ア　自然科学部門　平成15年8月予定
　　企画担当　豊橋市自然史博物館
　　　　　　　鳳来寺山自然科学博物館
　　　　　　　名古屋市科学館
 - イ　歴史民俗部門　平成16年2月予定
　　企画担当　一宮市博物館

ウ 美術部門 平成16年2月予定
企画担当 トヨタ博物館

- (3) 東海地区博物館連絡協議会
平成15年度総会への参加
期 日 平成15年7月16日
会 場 愛知芸術文化センター
- (4) 第28回東海三県博物館協会
交流研修会(当番岐阜県)
期 日 未定
会 場 未定

- (5) 印刷物の編集・発行
・協会報「愛知の博物館」2回発行
編集担当 热田神宮宝物館
でんきの科学館
・「おでかけガイド」2回発行
編集担当 津島児童科学館
豊橋市自然史博物館

- (6) 「愛博協ホームページ」
企画担当 名古屋市科学館

- 2 会議 名古屋市博物館
(1) 総会 (平成15年6月26日)
(2) 理事会 (平成15年6月26日)
(3) 実行委員会 (随時)

- 3 平成15年度加盟等
新加盟 七宝町七宝焼アートヴィレッジ
西尾市岩瀬文庫
はるひ美術館
菩提樹館

以上4館

- 退会 ヒマラヤ美術館
以上1館

- 4 平成15年度予算(案)
事業計画案に基づく予算案を事務局より提示、承認された。

※総会終了後恒例の講演会を実施、今年度は
愛知県美術館
館長 市川政憲氏による「個人ということ」というテーマでご講演をいただきました。

☞役員、実行委員、事務局の一部が次のとおり交替致しました。今後共、会員各位のご協力の程、よろしくお願ひ致します。

愛知県博物館協会役員名簿

(平成15年度)

役職名	館(園)名	代表者名	備考
理事	愛知県美術館	館長 市川政憲	会長
△	でんきの科学館	館長 宮地清美	副会長
△	愛知県陶磁資料館	館長 川上 實	
△	熱田神宮宝物館	館長 二橋一彦	
△	一宮市博物館	館長 小野田雅一	H15.4.1交替
△	大府市歴史民俗資料館	館長 齋名勝	H15.4.1交替
△	岡崎市美術博物館	館長 芳賀徹	
△	津島児童科学館	館長 恒川卓己	H15.4.1交替
△	徳川美術館	館長 徳川義宣	
△	豊田市郷土資料館	館長 畑柳寿文	
△	トヨタ博物館	館長 山本厚夫	
△	豊橋市自然史博物館	館長 糸魚川淳二	H15.4.1交替
△	名古屋市博物館	館長 竹内正	
△	博物館明治村	館長 飯田喜四郎	
△	鳳来寺山自然科学博物館	館長 横山良哲	
監事	昭和美術館	館長 柳澤幸輝	
△	名古屋市科学館	館長 樋口敬二	

愛知県博物館協会実行委員名簿

(平成15年度)

館(園)名	委員氏名	備考
愛知県美術館	深山孝彰	(会長館)
でんきの科学館	喜田幸男	(副会長館)
愛知県陶磁資料館	佐藤一信	(理事館)
熱田神宮宝物館	佐竹俊郎	(△)
一宮市博物館	久保楳子	(△)
大府市歴史民俗資料館	小島美智子	(△)
岡崎市美術博物館	浦野加穂子	(△)
津島児童科学館	吉田富子	(△)
徳川美術館	並木昌史	(△)
豊田市郷土資料館	伊藤智子	(△)
トヨタ博物館	鈴木忠道	(△)
豊橋市自然史博物館	藤原直子	(△)
名古屋市博物館	長谷川葉子	(△)
博物館明治村	中野裕子	(△)
鳳来寺山自然科学博物館	加藤貞亨	(△)
昭和美術館	普天間公美	(監事館)
名古屋市科学館	佐伯平二	(△)

愛知県博物館協会事務局

事務局長	木本文平	愛知県美術館 企画普及課長
事務局	奥村正	△ 業務課課長補佐
△	森明美	△ 業務課

平成15年度 東海地区博物館連絡協議会 日本博物館協会東海支部総会について

熱田神宮宝物館 文化課長 佐竹俊郎

平成15年度の東海地区博物館連絡協議会並日本博物館協会東海支部総会が7月16日(水)名古屋市愛知芸術文化センターにて開催されました。以下にその概要を記して報告といたします。

本年度の開催県が愛知県であったため、愛博協では担当実行委員と事務局が中心となって準備を進め、そのため万事にわたり何ら支障もなく終了し、一応の成果を得られたと思います。

総会は午後1時30分より参加58館69名の出席のもと開催され、まず愛知県博物館協会を代表して愛知県美術館館長市川政憲氏の歓迎の挨拶の後、来賓としてお招きした日本博物館協会専務理事五十嵐耕一氏、愛知県教育委員会生涯学習課長長谷川純一氏の両氏による挨拶が行われ、その後以下の議事に入りました。

- ①平成15年度東海地区博物館協議会理事及び監事の選任について
- ②平成14年度事業報告及び決算報告について
- ③平成15年度事業計画案及び予算案について
- ④平成16年度開催県について(山梨県)
- ⑤その他

①～③の議事について事務局より説明、審議の後承認され、④については次回開催県である山梨県を代表して山梨県立科学館仲澤功貴様より挨拶が行われました。⑤のその他として日本博物館協会専務理事五十嵐耕一氏より「新しい博物館文化への挑戦」と題し資料に基づきながら新時代の博物館を目指す行動指針が述べられました。

議事終了後、活発な質疑応答も行われ、来年度の山梨県での開催が持ち遠しく感じられました。

総会終了後、午後3時5分よりNHK名古屋放送局アナウンサー町永俊雄氏による「マスメディアと博物館、美術館」と題する講演が行われました。

講演ではNHKで過去に放映された町永氏と学芸員との対談ビデオをmajえながら今後の展示企画のあり方について熱く語られました。午後5時より愛知芸術文化センター10階レストラン「華」にて懇談会がなごやかに行われ、午後6時30分散会となりました。



新規加盟館の紹介

西尾市岩瀬文庫

〒445-0847 愛知県西尾市亀沢町480
TEL.0563-56-2459 FAX.0563-56-2787
<http://www.city.nishio.aichi.jp/kaforuda/40iwase/>



岩瀬文庫は、明治41年に市内の豪商・岩瀬弥助が私財を投じ、独立で設立した私立図書館が始まりです。重要文化財の指定を受けた資料をはじめ、古典籍から近代の図書、日本ばかりでなく中国や朝鮮のものまで含むその蔵書数は8万点余にのぼります。

岩瀬弥助没後も財団法人岩瀬文庫として維持管理がされてきましたが戦争や三河地震などで大打撃を受け文庫として立ちゆかなくなりました。しかし西尾市民の保存運動もあり、当時の場所そのままに市立図書館岩瀬文庫として、今日に至っています。

▶ご利用案内◀

〈開館時間〉午前9時～午後5時

文庫資料の閲覧は午後4時まで

〈休館日〉月曜日（祝日の場合は月・火連休）

年末年始、特別整理期間

〈閲覧〉18歳以上 閲覧室内に限ります

1回に付30冊以内

館外への貸し出しは致しません

●入場無料

■アクセス



菩提樹館

岡崎市真福寺町字薬師寺山6
参集殿(0564)45-4626 本堂(0564)45-4533
<http://www.shinpukuji.com>.



真福寺の菩提樹館は、宝物と盆栽の展示館です。

重要文化財、白鳳時代の仏頭など寺に伝わる数々の寺宝を一般に公開いたします。

また、川端康成遺愛の五葉松盆栽など、歴史に残る展示品もございます。

全国に知られる真福寺の盆栽コレクションの中から選りすぐれた銘品や、草花などの季節溢れる飾りをご鑑賞ください。

▶ご利用案内◀

〈開館時間〉午前9時～午後4時

〈休館日〉不定

〈入館料〉大人 370円（団体330円）

中学生以下無料

（但、15名以上は団体料金）



はるひ美術館

〒452-0961 愛知県西春日井郡春日町大字落合字八幡裏1-1
TEL.052-401-3881 FAX.052-408-2791



この施設は、美術館、屋外展示回廊棟及び多目的広場等を設けて、春日町における新しい文化を育てていく活動の拠点としての文化施設として位置づけています。

美術館については、「はるひ夢の森公園」に併設されておりオープンにあたり「第1回夢広場はるひ絵画展」を企画しましたところ愛知県内をはじめ、全国各地から遠くは海外から多くの充実した作品の出展をいただき絵画展を開催することができました。

屋外展示回廊棟は、住民参加の粘土細工や手形等を展示しており、多目的広場は、能舞台にもなる屋外ステージを設けています。

▶ご利用案内◀

〈開館時間〉午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

〈休館日〉毎週月曜日・祝日

〈入館料〉平常展(無料)

企画展

(年2回開催、有料の時有、入館料不定)

■アクセス



七宝焼アートヴィレッジ(仮称)

〒497-0002 海部郡七宝町大字遠島字十坪119-2
TEL.052-443-7588

「七宝焼アートヴィレッジ」は、160年余の歴史と伝統を有し、平成7年には「尾張七宝」として伝統的工芸品の指定を受け、人々に親しまれてきた「七宝焼」をテーマとした、世界初の総合施設であり、七宝焼原産地の七宝町遠島地区に建設されます。

この施設では、七宝焼の賞品鑑賞、製作工程の見学、七宝焼の制作体験、各種交流イベント等により、七宝焼について「見て」「触れて」「学んで」「体験する」ことができ、地域の資源である七宝焼の魅力を国内外にアピールする情報発信拠点として、町の顔となる施設でもあります。

開館(予定)

平成16年4月(展示施設除く)

平成16年10月(展示施設)



「愛知の博物館」No.78

発行日 平成15年8月31日
編集・発行 愛知県博物館協会
〒461-8525
名古屋市東区東桜1-13-2
愛知県美術館内
TEL<052>971-5511
FAX<052>971-5617